

## 民生・児童委員による 寝たきりの方・その介護者への友愛訪問 (26年1/7)



現在校区には18名の方が寝たきりで、家族の方の介護を受けて療養していらっしゃいます。那加三支部では、毎年この時期に、担当地区の民生委員・児童委員さんに果物券・お菓子・ティッシュペーパーなどを持つて慰問していただいています。

### 平成25年度 収支報告書

#### 収入の部

《平成26年1月31日現在》

科 目	本年度予算	収入金額	備 考
1 交付 金	360,000	376,000	社協会員会費募集1,073,500円の35%還元
2 メニュー事業助成金	1,001,000	899,250	
①近隣ケアグループ研修会	60,000	60,000	1回あたり3万円×2回
②ボランタリーハウス	468,000	483,000	南栄・新那・日出・前・太平1・2・西野1・3・北
③福祉懇談会	16,000	0	
④支部アンケート調査	3,000	2,750	アンケート1件 50円
⑤機関誌発行・支部だより	241,500	154,000	51号・52号
⑥高齢者ふれあい交流事業	112,500	99,500	500円×人數
⑦歳末たすけあい特別事業	100,000	100,000	最高10万円
3 その他の収入	30,000	90,391	バザー分配金等
前年度繰越金	1,023,952	1,023,952	
4 収 入 合 計	2,414,952	2,389,593	

#### 支出の部

科 目	本年度予算	支出金額	備 考
1 交付金・共通実施事業	245,000	79,821	
①事 務 費	30,000	18,921	事務費、コピー代、写真代、監査費
②支部育成事業	175,000	34,100	理事会、総会、委員会、反省会、記念品
③福祉教育事業	40,000	26,800	署中はがき、年賀状、福祉施設訪問
2 メニュー事業	1,054,500	953,848	
①近隣ケアグループ研修会	55,000	53,320	近隣ケアグループの研修会 2開催
②ボランタリーハウス	468,000	483,000	南栄・新那・日出・前・太平1・2・西野1・3・北
③福祉懇談会	16,000	0	
④支部アンケート調査	0	0	
⑤機関誌発行・支部だより	168,000	84,000	第52号(3000部×28円込)
⑥高齢者ふれあい交流事業	247,500	233,424	食事会、弁当代等、出席者199名
⑦歳末たすけあい特別事業	100,000	100,104	「共同募金分配事業」
⑦-①歳末福祉懇談会	65,000	57,250	歳末福祉懇談会、土産代、飲み物代等、出席者104名
⑦-②友愛訪問事業	35,000	42,854	寝たきり老人見舞い・介護者慰問品18名
3 その他の事業	47,000	11,890	
①啓発事業	27,000	1,890	盆踊りのタペ、福祉の店出店経費
②涉外費	10,000	0	
③助成金	10,000	10,000	那加西民生児童委員協議会
支 出 計	1,346,500	1,045,559	予備費内訳 定期695,368円 普通639,170円 現金9,496円
予 備 費	1,068,452	1,344,034	
合 計	2,414,952	2,389,593	

#### 編集後記

ことしも校区のみなさんのご協力・ご参加により、諸行事を無事終えることができました。ありがとうございました。安全・安心して暮らせるまちづくりをモットーに次年度もよろしくお願ひいたします。

※印は支部以外の団体主催行事

# 社 協 那加三支部だより

## 会食とアトラクションで 楽しいひととき

平成26年3月15日 No.53

編集・発行  
各務原市  
社会福祉協議会  
那加三支部



お年寄りを囲む食事会  
(10/27)  
出席者190名

### ◇大正琴演奏… (アンダンテのみなさん5名)

・黒田節・人生の並木道・赤城の子守唄

など7曲

—— 幕間 指の体操 ——

### ◇寸劇… (寸劇グループつくしんぼのみなさん3名)

・悪徳商法よさらば!!

「つくしんぼ」は市役所市民活動推進課から依頼されている寸劇グループです。「振り込め詐欺」と「健康食品の送りつけ」という二題を熱演してくださいました。県下では今年度、高額な詐欺被害が続出しており、参加者一同、詐欺被害に遭わないよう心を引き締めるひとときになりました。

## チャリティーバザー今年も盛況!! 第14回那加三市民ふれあいフェスティバル (10/13)

澄み切った青空の下で今年も那加三市民ふれあいフェスティバルが開催され、那加第三小学校運動場は終日にぎわいました。社協那加三支部は今年もチャリティーバザーを担当しました。開場と同時に体育館には買物客が殺到し、お目当ての品物めがけてダッショ! 昨年以上の売り上げとなりました。校区の皆さま、ご協力ありがとうございました。売上金は右のように配分させていただきました。

### チャリティーバザー売上金 152,229円

那加第三小学校	20,000円
那加中学校	20,000円
自治会連合会	20,000円
青少年育成市民会議	20,000円
社協那加三支部	20,000円
災害緊急対策積立金	52,229円



## 近隣ケア代表者懇談会

(9/24) 出席者41名

初めての試みとして、近隣ケア代表者会を実施しました。那加三校区には27の近隣ケアグループがあります。その代表者がお互いに顔を合わせて日頃の活動状況を交流し、ケア活動の喜びや難しさを共有する会になりました。課題は次の三つにまとめられました。

- ①近隣ケア活動に参加されない人へ、どのように働きかけたらよいか。
- ②ケアメンバーの交代が難しい。メンバーの高齢化や、引き継ぐ人がみつからない等。
- ③他のグループの活動例を知りたい。



## 第2回 近隣ケアグループ研修会

(11/15) 出席者88名

—「講演会」と「事例発表」の二部形式で実施 —



### 〈第1部〉

講演会 テーマ「認知症とグループホームでの生活」  
講 師 森 悠弥 様 (グループホーム愛の家)

### ○グループホームとは

認知症の高齢者が家庭的な環境の中で少人数で生活することを目的としています。これまでの生活習慣や趣味などを活かすことにより、本人にとって居心地のよい生活環境を作り、その人らしく生活できるように介護スタッフが24時間体制でサポートしています。

施設は、リビング・トイレ・お風呂などの共用スペースと個室からなり、「介護つきのアパート」感覚で生活できます。那加三校区には三井町と前洞新町に施設があります。

### ○認知症について

グループホーム入所の条件は認知症判定を受けている人です。認知症の初期症状のチェックリストを参考にしてください。

#### 認知症の初期症状チェックリスト

採点方法	①同じ話を無意識的に繰り返す ②知っている人の名前が思い出せない ③物のしまい場所を忘れる ④漢字を忘れる ⑤いま、しようとしていたことを忘める ⑥器具の説明書を読むのを面倒がる ⑦理由もないのに気がふさぐ ⑧身だしなみに無関心である ⑨外出をしたがらない ⑩財布などを見当たらないことを他人のせいにする	点 点 点 点 点 点 点 点 点 点
評価	0~8…正常 9~13…要注意 14~20…認知症の始まり?	

佐々木さん(南栄町)

### 〈第2部〉

#### 近隣ケアグループ活動事例発表

南栄町「南栄会」の皆さん、西野町「あすなろ」の皆さんから事例発表がなされました。いずれも綿密な年間活動計画のもと、きめ細かい見守り活動がなされていました。メンバー手作りのお弁当やお菓子を持参しての友愛訪問は、高齢者から大変喜ばれており、参加者から驚きの感想や質問が出されました。最後に、市社協の野村主査から次のような講評をいただきました。

- ①地域の福祉施設と連携した活動も一つの方法である。どの施設も地域と密着した運営を願っている。
- ②ケア活動歴の長い人が多いところは心強い。継続性が大事である。一方で新しいメンバーも入れていくことが大切である。
- ③手作りや手渡しは喜ばれるが無理をしないように。顔をつなぐことこそが大切である。
- ④困った時にはいつでも包括支援センターに相談してほしい。



加藤さん(西野町)

## 中学生と福祉を学ぶ会 (10/24) ~校区の施設へ出かけて学習~

那加中学校の2年生の皆さんが校区の福祉施設を訪問し、地域福祉の現状を学習しました。施設の方から説明を聞いた後、高齢者の方々とゲームを楽しんだり、合唱を披露したりして、楽しいひとときを過ごしました。後日、心の込もったお礼のメッセージが各施設に届きました。



特養 オーク



特養 美谷苑



グループホーム 愛の家

施設の中を見せていただきありがとうございました。一人一人に合わせて車椅子に座ったり立つたりと工夫がたくさんされていてとても勉強になりました。また歌を歌わせていただいた時も拍手をしてくださった方や泣いてくださった方がいてとてもうれしかったです。(2-1 西澤ひかる)

今日オークに行って、私はいろいろおじいさんやおばあさんと触れ合い、楽しい思いをさせていただきました。また介護をしている方々を見て、おばあさん達との間に心の壁をつくらず本当に親身になって、緊張せずにとても心地よい空気をつくっていてすごいと思いました。私たちもあの場において一緒に楽しむことができました。ありがとうございます。(2-4 中山勇貴)

施設の方が設備を案内してください、介護の進化について目で実感することができます。そして何よりおじいさん、おばあさんの笑顔が施設の方々の優しさを物語っていました。学ばせてもらったのは、これから高齢社会を技術と思いやりで乗り切っていくということです。本当にありがとうございました。(2-4 平光孝昌)

美谷苑の見学をさせていただきました。施設の中を見学したり、お年寄りの方々と触れ合ったりと普段ではなかなかできない事を経験することができました。働いている方を見るといつも仕事は思っていたよりも大変だけど、とてもやりがいのある仕事なんだということを学ぶことができました。今回の経験を今後に生かしていくたいと思います。(2-6 今井田夏実)

皆様の施設を見学し、たくさんの方と触れ合っていただきました。施設にはたくさんの工夫がほどこされており、いかにも体の不自由な方が過ごしやすくなっているのがわかりました。皆様と触れ合った時間はとても楽しかったです。縁があればまた皆様と一緒に歌ったりゲームをしたりしましょう。今回は本当にありがとうございました。(2-6 野口亮輔)

## 歳末福祉懇談会 (12/15) 出席者104名



最初に、市高齢福祉課の田中係長から介護保険申請制度と要支援・要介護認定(7段階)の内容について説明していただきました。次に、市社協の野村主査から、高齢化社会の現状と今後の方向性について説明がありました。65歳以上の高齢者の割合は、全都道府県において上昇傾向であることを、統計資料によって確認することができました。

引き続き、三部会に別れて分科会を開催しました。

### 高齢者部会 助言者 田中係長



○ネットワーク作りの提案が報告されたが、情報の確認等スムーズにできるか。

- ・現在整備中である。新年度までは整備できる予定である。

- ・特に事業所(新築屋・郵便局等)の活用と協力依頼を要請したい。

- ・事業所・市役所・警察の連携を図りたい。

○介護保険について1割負担から2割負担変更への見通しはどうか。

- ・検討中である。介護保険を使う人と収める人(40歳以上)の割合によって大きく変わる。

○認知症施設等への入所費用はどのくらいか。

- ・福祉施設入所費用をわかりやすく説明した一覧表を本年度中に作成の予定。

### 独居者部会 助言者 川瀬主任主査



○一人暮らしで動けない状況になつたら、どうしたらよいか。また介護保険認定の基準が知りたい。

- ・困ったときは民生委員に知らせてほしい。また複雑な問題や福祉サービスが必要な場合は市社協・地域包括支援センターや市役所高齢福祉課に相談してほしい。

○若い人に高齢化社会・介護・認知症等の教育をしてもらいたい。

- ・那加三支部社協では中学生対象に校区の施設訪問も含めた「福祉を学ぶ会」を実施中である。

○割安に入所できる老人介護施設はないだろうか。

- ・施設入所一覧表を整備中である。介護保険を上手に使い、本人の希望に添えるようにケアマネージャーが相談にのってくれる。

### 介護者部会 助言者 野村主査



○高齢の末期ガンの祖父を介護している。どのような食事を与えれば良いか困っている。

- ・ソーメン等を短くしたり、豆乳と卵で作った茶碗むし等がよいのでは。

○男性老人の介護が大変。ディサービスの施設でベッドから落ちたことから、行きたがらない。

- ・ベッドから落ちることはあってはならない事なので施設の職員は監視をしっかりしてもらいたい。

・施設を替えてみるのも一案。

○二人の老人を介護中。祖父の暴力がひどくなり困っている。ディサービスにも行きたがらない。

- ・一人でも施設へ行くようになれば介護者の負担が軽くなるので、包括支援センターに相談し、対策メニューを提案してもらうといい。